

憲法しんぶん速報版

第 90 号

2004 年 6 月 26 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

中曽根元首相「当選者任期中に改憲」と 自民、民主、公明が改憲構想発表

中曽根元首相は 23 日の講演で「今の参議院の皆さんが当選すると任期は 6 年ある。その仕事が終わるまでに憲法改正が行われる可能性が非常に出てきている」と語りました。これに呼応するかのように、自民党（6 月 10 日）、公明党（同 16 日）が「論点整理」を、民主党（同 22 日）が「中間報告」を発表しました。

参院選後に改憲作成開始へ

自民党、民主党、公明党がそれぞれ党内に憲法調査会を設置し、この時期に改憲に向けての基本的な考え方を発表したのは、選挙後に改憲案作成に向けて一気につきすすむためのアリバイづくりです。実際、今回の自民党「論点整理」では、「わが党は、先の総選挙の政権公約において立党 50 周年を迎える平成 17 年 11 月までに新しい憲法草案をつくることを国民に対して約束し、国民は大きな支持をもってこれに応えた。われわれは、党を挙げて、新憲法の草案作成という公約を実行に移すときを迎えている」としていいます。

焦点はあくまで 9 条の改悪

自民党「論点整理」では、「個別的・

集団的自衛権の行使に関する規定」、「非常事態全般（有事、治安的緊急事態（テロ、大規模暴動など）、自然災害）に関する規定」「国際協力（国際貢献）に関する規定」などを盛り込むとしており、現在の第 9 条の全面改悪をはかる構えです。これと関連し、「国の防衛及び非常事態における国民の協力義務を盛り込むべき」と徴兵制の導入も可能とし、社会全体の軍事化をめざしています。

民主党「中間報告」は、「日本国憲法又は 9 条の原則的立場」は今後も引き継ぐとしていますが、①「国連安保理もしくは国連総会の決議による正統性を有する集団安全保障活動には、これに関与できる」ことや、②「緊急やむを得ない場合」の自衛権の行使を認める、としています。国連憲章を前面に

押し出しながら、これと正面から矛盾する日米安保の実態にはまったく触れておらず、また、有事法制への賛成や自衛隊のイラク派兵へのあいまいな態度にもみられるように、9条の「原則的立場」をすでに踏み越えているのが実態です。

公明党は、「9条の規定については…、現行規定を堅持すべきだとの党のこれまでの姿勢を覆す議論にはいたっていない」といいながら、「自衛隊の存在を認める記述を置くべき」、「国連による国際公共の価値を追求するための集団安全保障は認められるべき」などの議論がされているといいます。国会の憲法調査会では、党の議員による集団的自衛権行使の主張もあり、自民党路線に全面的に加担していくルールづくりがすすめられているといえます。

生存権を否定する議論も

年金や医療の改悪など生存権をめぐる憲法論議も新たな焦点となってきています。

自民党「要綱」では、「家族を扶助する義務を設けるべきである。また、国家の責務として家族を保護する規定を設けるべきである」と、国の社会保障義務を家族に肩代わりさせる構想が打ち出されています。

民主党は「グローバル化」した社会を全体の基調にすえ、「新しい権利」や「外国人の人権」などにはふれていますが、「グローバル化」を口実とした攻撃がもっとも集中している社会保障など生存権にかかわる問題についてはまったく触れていないのがむしろ特徴とい

「9条の会」発足記念講演会

去る6月10日に発足した「9条の会」は、下記のように『9条の会』発足記念講演会を開催します。

◇日時 7月24日 午後2時開会
(午後1時30分開場、4時終了)

◇会場 ホテルオークラ別館・曙の間 (地下2階)

◇講演者 大江健三郎、小田実、奥平康弘、加藤周一、鶴見俊輔
(若干変更になる場合があります)

◇参加費 1000円

※入場には入場整理券が必要で
す。お問合せは憲法会議へ。

えます。公明党もまったく同様です。

なお、自民党、民主党は憲法「改正」の手続きを緩和し、国民投票なしでも憲法を変えられるようにすることも主張しています。

(3党の改憲構想は憲法会議HPに)

「9条の会」アピールを討議

【千葉】 千葉憲法会議は6月22日会議を開き、「9条の会」のアピールをめぐって討論、いま必要なことは、このアピールの精神を県民のなかに広げることであることを確認しました。

そこで、B4大の用紙の半分に「9条の会のアピール」、もう半分に『9条の会』のアピールに応え賛同の輪を広げましょう」という短いよびかけをつけ、署名欄を設けました。この署名運動を団体ごとに取り組むとともに、各界の個人にもよびかけ、千葉県内にも共同の輪を広げたいとしています。